

寒い日々が続いていますね。つつい家の中ばかりになりがちです。一日に一回、外に出る日課にすると 生活にメリハリがついてきます。目的地(公園・お買い物・遊び場)を決めて生活リズムを整えると、子どもたちの心と体に安心感を育みます。



2月の予定

月	火	水	木	金
			1 支援室・園庭開放	2 保育園 節分 センターAM 休み
5 支援室・園庭開放	6 	7	8 『赤ちゃんの広場』 10:30~11:30	9
12 休日 支援室・園庭開放	13 『小麦粉粘土 で遊ぼう』 10:30~11:00	14	15	16 『ふたご・三つ子 のママ・パパ会』
19 *制作  おひな様 支援室・園庭開放	20	21	22 	23 祝日
26 支援室・園庭開放	27 『身体測定の日』 (午前中)	28	29	

今月の制作

『おひな様』を作しましょう！

春の準備です。子どもたちの成長を感じながら、お子さんと製作を楽しんでください！

*2月19日(月)~21日(水)
先着…30組



☆ 2月2日(金) 節分について

保育園の『節分』の行事の為、センターは午前中、お休みにさせていただきます。

☆ 2月13日(火)『小麦粉粘土で遊ぼう』

1歳以上の子どもたちとママ、パパで、一緒に粘土の感触を楽しみましょう。

☆『身体測定』は0歳からできます。

「お家でも歌いましょう！」～2月～

『まめっちょ』…ぴょんぴょんとぴょん

まめっちょ まめっちょ
 いったまめ ほーいほーい
 いねえまめ なまぐせ
 すずめろ まわっから
 おれろ まわいしよ

「ととけっこ」…いないいないばあー赤ちゃん

ととけっこー (両手で顔を隠してばあ、
 よがあげたー と見せる…繰り返し)
 まめでっぽー
 おきてきなー

冬のお家あそび



『(小麦粉)粘土あそび』

外では活発に動き、家では、落ち着いて過ごす場所と分けていきたいものです。…春～秋の過ごし方がポイントです。さて、冬は「お家」時間が増えますが、じっくりと集中できる時間が作れるのは、冬が最適です。『小麦粉粘土』は1歳過ぎの子どもたちから楽しめる活動です。初めはあまり触ろうとしない子いますが、感触に慣れてくると大人の手の動きを真似したり、一緒に「ペッタン、ペッタン」とついたりちぎったり。材料は小麦粉と塩と水。クッキーを作る要領で手軽にできますよ。手指が器用になり夢中になると30～40分は集中することもあります！ ぜひ、お試しください。

『ままごと』

既成のセットを買わなくても、使わなくなったスプーンや保存容器、小鍋…など家庭にあるのもで楽しめます。色紙や粘土などをお料理の材料にすると色々なものに『見立て』て、イメージする力が広がります。子どもたちの発想に驚きますよ。ママやパパのしぐさや習慣もマネして見せてくれるかも。子どもたちのイメージを想像力で共有し、演技力を磨いて『ごっこ遊びの世界』を楽しんでください。

「おにさんのるすに」…動きを楽しむ

おにさんの るすに
 まめくって が～さかさ

*パンチするように、両手を交互に前に突き出して前進するあそび

「離乳食(ごはん)を食べない…」

…とお悩みのお母さん。

1歳を過ぎても食べる量が進まない子がいます。お家の様子を聞くと「母乳を続けています。」「好き嫌いがおおくて…。くだものは大好きです。」と言う家庭が多いようです。「おやつを食べすぎていないか」「ミルクで満足しているのでは？」と日常で続けていることの見直しをすると、食べるようになる子がいます。断乳や、3度のご飯の時間を中心にすることも、変わるきっかけになります。

また、「食べなくなった」「今までよかったのに…」の変化は、次の成長の兆しです。「今まで通りはイヤだ。」と子どもたちがサインを出しているのです。新しい道具を登場させたり、お手伝いをしてもらったり。友だちと一緒に食べて刺激を受ける子もいます。赤ちゃんでも、お腹がすくことで食欲が出てくるものです。おっぱいが大好きなお子さん、好き嫌いを強く主張するお子さんでも「お腹がすけば食べる。」と思って、時期を待つことも大切です。

悩んだときは

・習慣の見直しを



名東保育園ホームページもご覧ください。

<http://meito-hoikuen.jp/>